

水源禪師法話集 5 2

(2015年9月27日 京都合宿10日目)

2016年8月21日
一乗禪の会



目次

水源禪師法話.....	1
般若心経.....	1
正法を受け取った今回の合宿.....	6
心田.....	8
弥勒菩薩様は何処で修行を？.....	8
天照大神.....	9

水源禪師法話

般若心経

皆様、ご苦労様です。まあ激動のこの十日間、最初から最後まで来られた方、またいろいろな都合で途中から来られた方も皆さんよく頑張られて、まあこれ程素晴らしい瞑想会を持てた事は本当に私の最上の幸せです。それで皆さんに少しご褒美というか、5年か6年前に般若心経の講座を7講座に渡って発表をしましたが、未だにそれ発表されていないので、私がこの一時間で般若心経の一番大事な所をさらりと解説してみようかなと。今までどんな文献を見ても、誰も未だに誰一人として中身を解説した文献を拝見してはいないので、私の修行の過程において、理解した所を解説して行きたいと思います。

これは私のお母さんのノートブックです。もう他界されて、もう長い事。で母の字がここにあって、で私も使わせて貰ったり、という風に何故か私とお母さんは非常に相性が合うわけです。というのは、家の中で深く信仰を教えてくれたのは母で、またその母といつも親しく仏界の事とか、いろんな現象いつも楽しくお話して。という風に恩甲斐を母から、愛というのはどういうものかという深い大きい愛ですね。大体、愛というのは、二人の世界とか（笑）。あなたと私だけというその世界だけでも、やっぱり母と子の愛で、深い何と言うのかな？精神界というのは宇宙的なものになりますから。

般若心経を読むには、あなたと私二人だけじゃなくてね、ずーっとご先祖様も入るし、ずーっと親戚も入るし、世界の不思議な現象とか、いろんな事を話し合えるわけです。で、そこにはもう何の隔たりもなく話し合えるわけ。友達以上に。ま、それでそういう心が大切だと思います。

だから皆さんに、いつも「この慈経を読みましょう」と朗読しますね。この中にもちゃんと書いてあります。その最も大切な所は「あたかも、母が己が独り子を命を賭けても守るように、そのように一切の生きとし生けるものどもに対しても、無量の慈しみのこころを起こすべし」と。つまりあなたと私のバラ色の大世界、あなたと私だけ。これはね、そう悪くないですよ。悪くないです。でもそれは小さい愛。

で、じゃ何故、般若心経が最初からこう言うでしょ？「観自在菩薩」、菩薩と。菩薩というのは、この事。大きな愛、母の愛で世界を包むと。人ももはや菩薩。でこの方が、結局ヴィパッサナーで五自在を使って。そして深く心の奥底を見て行くと。深く行深と、サンカーラ（行、形成作用）を深く観るという事は、結局輪廻転生の世界を観て行くという事。それも色。地、水、火、風の四元素と28がここから28の物質が出来て、でまた心が80組み合わせあって、これ全体で輪廻転生の世界を観て行くと。だから深く観るといのはこの事。深く修行ももちろんするから、ここも観えますね。

で、この知恵は究極の知恵で、「照見」って。照らし見る。ニミッタで照らし見る。理解するのではないですよ。サンカーラの心識と、ルーパ（色）の組み合わせを実際観て行くわけです。だから照らし見るのです。で、照らしというのは、これはニミッタの光で観ると。これを法随観（ダンマヌパッサナー）と言います。でこの五蘊、皆さんに言いましたね？何回も。ここですね、「眼、耳、鼻、舌、身、意」。眼、耳、鼻、舌、身。これを五蘊のサンカーラで組み合わせさせて、そしてサンカーラ自体が「心意」、心。その心識の作用は89、物質は28、もっと小さいのです。

という事で五蘊と言います。耳から受想行識、ヴェーダナーヌパッサナー（受随観）やっているのですよ。これ受想行識。眼の受想行識。この感覚の受想行識は身体からの五蘊を観て行くと。この事です。

でそうして観た時には、全てが空であると。その心識も、識も物質も全ては空である。という事を観えるわけです。でこの禅では空を観るという事が非常に大切です。つまりさっき言った様に、サンカーラ、28の物質と89の心識という行法は非常に難しいから、一心で持って貫けば、空の世界が観えると。観えます。ところが非常に難しい、これが。で空の世界を観て、今度は空の大世界を旅するわけです。人が空を観る、空でもって法を観る。法でもって今度、空の正体を観て「空空」という風になります。「人空、法空、空空」と、そこまで行きます。それやっしまえば、結局、空の外を観てしまうので、南伝のここは空で止まるわけでしょう？空。だから北伝はそこに行くわけです。

でそこで、誤解が生じてしまうわけですね。つまり南伝と北伝が組み合わせさせて、初めて仏の大世界が具現化すると。で、ここですね「五蘊皆空度一切苦厄」、「シャリープトラよ、一切は空である」と。という事が法華経の最後の最後のお釈迦様「全てこの世は化作である」と、この事。で「化作は私が作りました」と。だからこの世は仏界によって作られているわけです、全て。全てを結局仏界に上げようとする為に、天界、この世俗の私達の世俗界と、それから餓鬼地獄とか全部、それは全て心を浄化する為に、久遠の時間を経て進化して行く様に。人間の世界は、大体12年間やれば高校を卒業すると。この心の学校は想像を絶する時間帯が必要なわけです。という風に作られているわけなのです。

だからここで一つの法華の花一つ咲かせた時に、実は全宇宙の恒河紗の仏が現れて祝福してくれたのです。だから私達はお釈迦様の弟子でしょう？で、お釈迦様が燃灯仏、ディーパンカラーから授記を受けたと。ここにその燃灯仏がご褒美として具現化して現れてくれたわけ。

という様に「度一切苦」、時空もまた空の中に入ります。という風な事を般若心経の触りに書いてあるわけです。また空は色であり、色は空である、違わないと。「舍利子色不異空空不異色即是空空即是色」そのものであると。つまりこれはね、法華経の「一切のこの世の出来事は化作である」と。という法華経に書いてあるその事なのです。それを幾らね、朝から晩まで死ぬまで唱えても、それを明快にするには結局行深、サンカーラを深く観なければ、そこですりガラスでぼけます。または空を貫いて、それを深く行

をして観た場合にはそれが理解出来るけども。ただそれを朝から晩まで幾ら唱えても、それはパティパッティ (patipatti) と言って、パティパッティかまたパリヤッティ (pariyatti) と言って、ただお経を聞いていると。まだ浅くて理解出来ないわけ。で、経典を深く理解するには、パティヴァーナ (pativahna) と言って、今皆さんのやっているこの事。瞑想でしか解析出来ないわけです。

でも瞑想は嫌な方が多いわけです。苦しくてという風に、あなた達は瞑想出来るいう事自体が、もうこの自然界ではトップの位についているわけです。だからあなた達がこのトップの位について、早くいち早く行を習得した場合には、また人に分け与えようとするでしょう？だから菩薩なのです。「観自在菩薩」と。という事になるのです。

で、「色即是空 空即是色」空から物質が発生、ルーパーが発生し、またルーパーは空に帰って行きます。Rising Falling (ライジング、フォーリング)。ここをしっかりと観なければ、色即是空は正しいけど、空即是色は間違いという大変な大きな間違いを起こして、人に大変恐ろしい事を教えます。つまり修行していなくて、学問だけで解析したらこういう結果になります。

そして、この空と言うのは、これは受想行識もまた同じ。今、あなた方やっているでしょう？ヴェーダナーヌパッサナー (受随観)。だから大変な正法を今受け取っているわけです。明快に書いていますよ。受想行識と。これを実践しているわけ。実際にやらせて。だから凄い現象が起っているでしょう？皆さん。で心も軽やかになるし、時空を超える体験もされた方も居ると思います。ある人は星の彼方から観ているわけ。「それはちょっと行きすぎだから止めなさい」って (笑)。だから「時空はない」って言ったでしょう？地球の裏側だったらまだしも、星の遠い彼方から観ちゃう、それくらいの力あるわけです。実際に。もちろん、地球が小さい玉の様に、そこからも観えます。ま、それでちょっとね、非常に進化しているから、まあまあ雲の上辺りくらいで観る様にと (笑)。

まあそういう事で、空は時空を越えると。この事をこの方達は体験されているわけです。で、一生ね「空、空、空、空、無、空、空」と一生唱えても何もならないわけです。たった10日間で凄い、正法の体験って凄いでしょう？これお釈迦様っていうのは凄いでしょう？で仏っていうのは凄いという事。「サンマ サンブッダサ (正自覚者である)」。それを幾ら頭下げても意味ないわけです。

だからその昔お釈迦様が、大燃灯仏、燃灯仏と言いますね。ディーパンカラーが来た時に、道が泥水で水があるから仏がその水の上、泥水歩いたら大変失礼だからと自分で全身答礼して自分の髪をそこに敷き詰めて、で仏をその上を歩いて貰ったわけです。その時に、燃灯仏が「おまえは何処何処のどういう所に生まれて、そこで成仏します」という授記を与えたわけです。それは25前の仏の時ですよ。久遠の時空でもう与えて、で久遠の時空の後でその私達弟子が、の一人が正法を受け取ったという事でディーパンカラー仏陀がフワッと現れて、法灯を点けたという事をあなた達には見えないけど、しました。だからそれが空なわけです。凄い事なのです。空という事は。た

だ空、空、空っぽじゃないわけ。でその事で一切の仏がお祝いして、そしてその恒河紗の仏がお祝いしてね、その証として大日如来の、宮殿が現れるわけです。観ていますという事。認可しているわけです。

その予知として、その昔、私が弥勒様に華一輪捧げましたが、華一輪咲いたと。という事なのです。

だから今説明しましたね？五蘊の事「眼、耳、鼻、舌、身、意」。「無色聲香味觸法」だから、結局ルーパの、そういうルーパの聞く、匂い、味、触る法、ではないと。また眼で見てずーっとそれが見えるわけでもない。こういう事は。見てね、そういう事で理解するわけでもないし、ただ匂い、匂いを嗅いだり、触る、触るでもそれは意味ないという事を言っているわけです。ではないと。また深層の無意識界を観るという事でもない。またそうして無明が全部尽きても、全部明るくなって明るい世界でも、それでもまた法は観えませんか。

そして、どんなに輪廻転生しても「無老死亦無老死盡無苦集滅道」と。そういう風に幾ら生死を繰り返しても、そういう事にはないですと。最初のここ「観自在菩薩行深」そこは、幾ら輪廻転生を繰り返しても、そこを観る事によってしか理解出来ませんと。そしてそういうものを「これは私のものである」とか、「こういう法は、得たものは私のものである」と。そういう心では、観えませんか。つまり一切を己が我が子の様に愛、大きな愛によってこれが分かるという事で「菩提薩埵依般若波羅蜜多」と、結局「般若波羅蜜多」結局、行深を深く観る、そこ。によって一切の障りのないスカーツとした、苦が無くなってしまうと。全ては因縁関係で、深い意味では。そういう究極の世界を観てしまうと。そういう事で私達が知っているこの世の中が一切ひっくり返ってしまうわけね。実態は違いますが。そういう事で、もう究極の世界の三世の諸仏の世界を垣間見る事が出来ます。

だからこの「般若波羅蜜多」というのは、実はこの行深の事。最初の「観自在菩薩行深般若波羅蜜多」この行深で般若波羅蜜多を得ると。観る事によって。という事をここに書かれてあるわけです。その事によって「阿耨多羅三藐三菩提」と。「阿耨多羅三藐三菩提」これは訳す事も出来ないマニジュ。オンマニバメウンのマニ。「阿耨多羅三藐三菩提」の事で、「これを受け取る事が出来ます」という事を書いてあります。

で「こういう般若波羅蜜多を深く観る方は、ね、これは最高の祈りである」と。「宇宙の最高の祈りを持った方で、どんな呪文よりもどんなに命を賭けて拜むよりも、こっちの方がもっともっと偉大である」と。で「私は一切の、一切の苦をこれで取り除く事が出来ます」と。で「私の言っている事は一つも嘘がありません」と。「確かめてみて下さい」と。「確かめてみて下さい」と。「あなたがこれをやった時には、一切の生きとし生けるものを渡す事が出来ます」と。彼岸に。「私と同じ様に渡す事が出来ます」と。つまり、慈經の「一切の生きとし生けるものをあたかも我が一人子の様に」がこれが具現化されるわけです。

という事が、般若心經の事が意味であります。ま、短く簡単に言いました。まあこれ

が7講座によって言ったものだから、まあどっかに行っているか、結局、理趣経（りしゅきょう）も大いに誤解されて「菩薩」という意味が分からない。で理趣経、理趣経と言っているけど、「菩薩」という事を的外せば、大変誤解が起ります。つまり菩薩という事は何回も私達が毎日朗読した慈教、カラニーヤ・メッタ・スッタにちゃんと解き明かされてあるわけです。「こういう方が実は菩薩ですよ」と。崇高な生き方する菩薩様と。菩薩とは書いていないけども。崇高な生き方という事は、もう菩薩行を実践されているという事です。ですから、私が何回も言う様に、仏教に愛がなければそれは仏教じゃないし、仏の事を学んでもいないと。

でやっぱり一番大好きな方は私の母です。まあよく可愛がられて、怒られて（笑）。でその愛の証をいつもこの手本、このノートブックが見つかったので、大事に嬉しく使わせて貰っています。ま、そういう事で簡単にま、ザラァッと私なりに般若心経を言わせて貰いました。



正法を受け取った今回の合宿

まあ身に余る栄光を受けまして、そしてこういう風な役を仰せつかって、無事に正法の花を咲かせた事が出来たという事で、まあこれ以上の幸せはありません。また皆様のそういう心田が非常によく耕されて、この時期にちょうど出会って今こうしてやっと、正法の花を咲かせる事が出来て。この事によってこれからの日本は大変素晴らしい方向に向かうと思います。たった一人でも正法を受け取れば、その地は破壊されません。一心一切の心があります。だからたった一つの心でも花咲かせれば、もうこの仏国日本の皆様が全部もう守られたという事。

で、コノハナサクヤ姫（木花咲耶姫）様もまた現れて、お礼申しています。コノハナサクヤ姫様は万の神を従える日本の大神様です。富士山が爆発する事を皆様の力で取り除いたわけです。という風に現象として現れて来ます。だから人間界のまやかしは本当、魔に踊らされて恐ろしいことです。でその魔を皆さんが今取り払って、これから明るい素晴らしい日本が出来て来るでしょう。特に2012年5月から男性の社会から女性の社会に移る時期で、だから今沢山の女性の行者が正法を受け取ったと。目の当たりにこれが証明されています。最初の2500年は殆ど男性。これから2500年は女性が正法を受け取ってリードして行く世の中になって行くと思います。

というのは、宇宙の天界の星の動きがね、男性エネルギーから女性エネルギーに変わる時なのです。だから大変な混乱が起きるわけです。気候が変わる様に。でこれが治まればここで受け取った正法で沢山の人が恩恵を受けると思います。ですから、皆様もこれから自主瞑想会で京都自主瞑想会、東京自主瞑想会、新潟も出来ると思います。新潟自主瞑想会、出来れば頑張って名古屋自主瞑想会あれば、皆さんが苦勞せずにそこら辺で寄り集まって出来るんじゃないかと思いますけど。

まあ皆さんよく頑張ってくださいって、本当に私の人生の旅がこれで成就された様な気がします。有難うございます。あ、それから素晴らしいご報告をさせて戴きます。去年から一乗塚、無縁仏になる方を、その計画を話して、それが段々具現化し始めていますので、お金とかそういう事じゃなく、気持ちだけでもね、石一つでも納めると。そういう気持ちでね、お金じゃなく、気持ちだけでも協力してくれましたら、この世の迷いの餓鬼が救われるはずです。人間を救うだけが仏法じゃないのです。動物も動物の霊も、また人間の迷ったそういう霊界の人も救う事が本当の仏道だと私は思っています。で、その高德により、来世の輪廻転生は凄いが褒美が来るのは間違いありません。

でこの世でね、何千億、何兆億円持っても、その金は殆ど無駄。無駄どころか地獄にまっしぐらという事を、悪行を作り上げているのです。こんな恐ろしい無駄な事をしているわけです。ところが、その魔の世界がさも素晴らしい様に幻影を映し出して、皆さんを誘い込むわけです。だから少しのお金と食べる物があって、あとは瞑想でこういう風に進化して行けば、もう来世は本当に「度一切苦厄」と、そういう事から抜けていますから。この世から次の世には、一円たりとも持って行けません。一円も持って行

けない。ただ持って行けるのは、如何にあなたが高德を積んだかとそれだけです。で高德というのは何かと言ったら、この般若心経にもある様に「修行してください」と。「修行してパンニヤ（智慧）を分かたら、これ以上のお祈りは無い」と明快に書いている。だから「受想行識 亦復如是」、受随観（ヴェーダナーヌパッサナー）を完成されて、一つだけ取っただけでも大変な事なのです。般若心経これを実践しているわけです。大変な事なのです。

だからGさんが今言った様に「未だに正法の花が咲いていなかったという事に気づいて驚いている」と。私もまた驚きで。でもこの10日間でインタビューしている間に「いやー、誰も正式な方法を教え貰っていない」という事を発見した。それで一人一人何か調整しながら一っとお釈迦様の正法の道を示したら、スウーッと行くじゃないですか、皆さん。凄いでしょ？だからお釈迦様というのは偉大なのです。死んだ後でも、簡単な正法ですっつと行ってしまふから。

ところが、それを解析した本を幾ら読んでも頭が痛くて、何百冊、何千冊と読んでも逆に正法から遠く離れて、逆に大変な暗い所に行くと思いますよ。仏教が好きで、研究して学術的な趣味でやるのは良いのだけれど。そこには正法はこのお釈迦様の瞑想法、これ以外ないわけです。だからお釈迦様は「本を書くな」とシャーリープトラに言ったわけです。シャーリープトラ様はね、このサンカーラ（行）とルーパ（色）、非常に難しいのですよ。もう事細かに。「先生、このままだったら大変な事になりますから本に書きましょう」と「いや、止めなさい」と。やっぱりお釈迦様が正解で。

正法と言うのは、これ程簡単でスウーッと行くでしょう？たった10日間で。これが本当の正法です。だからお釈迦様がその時代ず一っつと沢山の何百万人という人を正法で導いて行ったわけ。

ま、そういう事で、まあ本当に有難うございました。本当にこういう身に余る光栄を戴きまして。これは皆様のお陰で戴いたのですよ。皆様の努力で、私がその素晴らしいご褒美としてこういう燃灯仏、大日如来様とか、コノハナサクヤ姫様とか、日本の大主様が現れて祝福してくれているわけです。私と皆さんは朝の食事で心を見たでしょう？だから一心で、皆でこれが作ったわけです。皆で協力し合いながら、我一人ではなく皆の力で、それで天界の方々も来て喜んで。まあ、これ本当の話なのですよ。

だから、富士山は爆発しません。もう数年前から爆発の予行演習をしておったでしょう？地質学的にあれをやれば日本が沈没します。今それが避けたわけです。ただこの次世代、三世代、正法が残れば良いけど、正法が消えればまた分かりません。保障出来ません。でもあなた方が生きている間は大丈夫です。ま、そういう事で、素晴らしい瞑想会でした。また出来る限り来年も、皆さんと楽しい時間を持てれば良いなあと思っていますけど、宜しくお願い致します。

【参加者】

有難うございました。

【参加者】

質問とか何か。もう先生また来年までお会い出来ないの、何か質問あれば。

心田

【参加者】

心田？心田というのはどういう事なのですか？

【水源師】

心田というのは、結局瞑想する事によって心の田を耕すと。という事です。

ま、何でも良いですよ？よもや話でも、私の知っている限り楽しい話でも。天界の話でも、霊界の話でも、私の知っている限り何でもお話しします。



弥勒菩薩様は何処で修行を？

【参加者】

弥勒菩薩様が修行されているっておっしゃっていましたがけれども、やっぱり座られていらっしゃる？どういう修行を？

【水源師】

座っていましたね。座っているお姿は、比丘ではなく白いヨギの服装です。で髪も伸ばしていますよ。それは第四天界ですから、兜率天。それはもう修行されている道場以外は、まあ楽しくて素晴らしい所。ところがその修業道場だけは静かに瞑想する森林の静かな所です。天界に行けばね、修行する暇ないのですよ。楽しくて、楽しくて。だから兜率天のそのエリアだけは、修行出来る場所なのです。でその中で今ずーっと座られております。そこからもちろん祝福してくれますよ。

天照大神

【参加者】

天照大神様はどうなのでしょう？

【水源師】

そうですね、天照大神様。結局、太陽神ですね。西洋の方では、アポロと言って男性神なのです。日本では、女性の神なのです。それで時代によって遠い昔は、女性の時代だったのです。だから当然アマテラスという太陽神は女性のお姿で来ると。そしてアポロね、アポロ。太陽神の事、アマテラスと。そして北方インディアン最高の権力者は女性なのです。クイーン。その下に酋長がおります。グランドチーフと言ってね、その下にまたチーフが居って。最高位は女性なのです。

でまた沖縄でもね、未だに大変な大問題があれば、女性が決定するわけなのです。で中国のずーっと山奥に行けば、高度3000m。そこは正倉院作りの家なのです。女性はその家の主人だけど、男性の家はないのです。女性が「出て行け」と言えば、それでおしまい（笑）。本当、今でもそう。だから男性はお仕えするしかないわけ。それが一切転倒して今、男性社会になって、まあ殺戮ばかりやって。今度、女性天下になって少しは良いかな？とそう思うのだけでも、何だかヒラリークリントンとか、ゴンドラス・ライスとかヴィクトリア・ヌランダとって、戦争が大好きでこの三人の女性。いやーこれは。

一人の悪女は、男万人の毒を出すと言うから。それが逆に、一人の聖女は万人の聖者に勝るかもしれない、逆に。だからマザーマリアとかね、そういう聖女達が世の中を助けているかもしれないし、またファティマのそういうマリア様とか、メキシコの女性、グアダルルーペとか。女性のね、大女神様達がずーっとやっぱり我が子を大切にすることにまた消滅させません。で、今の時代がこういう風が変わって、また天照大神の女神になるかもしれません。

観音様のお姿は女性か男性か、男性と言ったり、女性と言ったり、でも源流はやっぱり2250年前にホータンの国の王女、第三王女が何故か観音様のアバタになって。それで実際にそれを、非常な奇跡を沢山起こしたのです。だから、中国でどうしても女性の

形になるわけです。人が一生懸命こう彫る時に、観音様のことを、聞かれるわけです、その仏師に「先生、観音様は女性ですか、男性ですか？」と。ま非常に素晴らしい回答。「お前そんな事より触ってみろ」と（笑）。体。「体に触ってみたらすぐ分かるでしょう」と。「私に聞くな」と。

だから、そういう事で男性も女性もないと。西洋ではアポロと言って男神です。だから大神様のアポロの神が決定しますから。だからバチカンの聖堂では太陽がありますよ。太陽、アポロ。それをただ言わない。何も言わないで、神、神と言うけど。だから何を飾っているかを見たらすぐ分かるけど、正体分かるけど、一般の人は文字だけで見た事ないでしょう？私は写真で見て「あ、アポロ神がそこにある」と。

で日本の場合は天照大神という事で、太陽神が女性に具現化してアバターになって現れて、実は天照大神のお出になられた所は伽耶（かや）の国で、五千年の歴史を持って、そして二千年前に大和の国を作る様に大津から上がって来た今の天皇家の大御神になっています。だから歴史的検証をすればもっと明快になりますけど、今はこうグニャグニャになって分からない様になっています。

で、出雲の国にもやっぱり伽耶の国から上がって来て、あの方いるでしょう？何か天照大神が嫌になって、岩戸の中に隠れたと。須佐之男命（すさのおのみこと）でしたかね？その須佐之男命は50騎の部下を連れて荒らし回ったわけですよ。伽耶の国で。それで追い出されて、それでイルカの、ウサギのイルカあるでしょう？サメ、サメ、サメ。イルカというでしょう？イルカというサメを。ね、そう言っていますよね？ウサギのイルカ渡りと言っていますよね？イルカというのは、韓国語でイルガと言って、従兄弟、親戚の事。だから、親戚の所を渡り歩いたと。で出雲と言うでしょう？伽耶の国では雲が大地より立ち上がります、雲を出すです。その伽耶の国の高霊、高い霊の山と言うのがあります。その山には、ちょうど天界を見る様に、お腹がこうあるわけですよ。何かあるでしょう？高天原（たかまがはら）と、高い天の原と。本当にそう。ぽこっ、ぽこっ、ぽこっ、ぽこっ。そうなのです。で、その下に遺跡があります。天照大神、須佐之男命とそういう遺跡が天皇家からその下に納められています。

だから私の言っている事は、天皇家がちゃんとその下に家系図を納めているわけです。ちゃんと遺跡も守られています。人が入れない様に。伽耶大学の学内の中に遺跡がちゃんと。その遺跡は今の天皇家から納められてそこに作っています。という事です。

だから伽耶の国が滅んだ時が、その時に大変な移動したみたいです。今の難民みたいに。その前は蝦夷の民が九州まで居ったわけですよ。ずーっと。で蝦夷のテラコッタあるでしょう？それがエクアドルのボビドーのヴィーナスと言って、その形が三内丸山（遺跡）の人形と一緒なのです。作り方。アメリカのテラコッタの学者が調べたら「これは蝦夷の作り方だ」と。だから昔の日本はね、そういう風に海洋国で、もうずーっと行っているかも分かりません。沖縄の方もね、アフリカまで行ったり来たりしていたかも分からない。だから伽耶の博物館では、沖縄の貝がちゃんとそこにあって交流していたと。ところが全部そういう事を消して、実にせまーい狭い考えに押し込める

わけですよ。いがみ合せるわけですね。これが、デバイデッドコントロールと言って、ローマ帝国の手法なわけです。

だから、そういう罠に乗らない様に、仏は一切の生きとし生けるものを生かすという手法である、というこの仏国に生まれ、こうして正法が花咲いたと、これは凄い事。やっぱり、仏国の皆さんが本当に仏を求めているからこういう風に正法が渡って来たわけですね。また正法が渡るというのは、あのインドから10人いれば9人まで命を落として持って来たわけで、九死に一生。で、や一と花咲いて。でつい隣の韓国の通度寺まで来たけど、渡れないのですね。やっぱり同じ言葉で言わなければ、渡れない様になって、文字では無理なわけです。瞑想法、あれは文字に無いでしょう？文字でも説明出来ない。一人一人が違うから。一人一人調整して行って、初めて体で本当の事を受け取るわけ。

だからあなたの見た事はもう本以上に明快で、食べるよりもはっきりしている。というのが正法で、真心がしっかりしたら、その時に正法を受け取る心田が出来て、そこにちょうど幸い私が種を持って来て、植える事が出来たと。でこれもね、深遠なる仏の働きなのですね。遠い久遠の彼方から私もカクサンダ仏陀というお釈迦様の前のカシャパ仏陀、コーナマガ仏陀、カシャパ仏陀と関係があって、そしてカクサンダ仏陀は悪を退治する仏で、そして西におわす仏で、で私が西の阿弥陀仏の寺でこういう説法をすると。まあ細かく話をすれば、もう廣大無辺、想像を絶するこの世のものと思えない話がまだまだ続いて行きます。

で奇しくも、皆さんにお渡ししますけれども、菩提樹の葉。これは菩提樹の本当の種から貰ったもので、姫路に初めて日本で菩提樹が奇跡的にも大きくなって。菩提の木が大きくなって今なっています。大変な事です。だからもう全てが一致して行くわけですね。人間の浅はかな猿知恵で考えても無駄だから、瞑想する時は、その時の間だけでもその猿知恵止めて、考える、こうだ、ああだではなく、ただヴェーダナーヌパッサナーでやって下さいと。

仏の世界、廣大無辺、想像を絶する仕込みの中で生かされている私たち。ウォールストリートの博打経済で、お金を幾ら集めるとか。そういう事よりも、こういう風な仏法に出会い、その恵みを受けるという事は大変な宝を戴いたわけです。

ま、そういう事でどうでしょうか。何かグルグルグル話が回って、分かった様な分からない様な、そういう事なのですけど。はい。

その天照大神、アポロ神と太陽神と仏法は深くまた結びついています。何故かと言ったら大日如来様でしょう？そういう。女性の場合は天照大神。だからラサにある宮殿ね、ポタラ宮殿はね、全て太陽神作りの柱で四角にしています。その前の広場にエジプトのオベレスクみたいのがあります。でオベレスクは太陽神を崇める為のオベレスクであって。だから柱を見たら「あ、この宮殿は太陽神だ」と。

で、その観音様がね、南のクマラケニアから、そこから上がってきて、ポタラの宮殿に来た、とチベットの人が言われているわけ。で東京大学の文献を見たら、実はヘリオポリスだったかな？エジプト。そこは太陽を祭る宮殿で、そこでお告げをするわけです。でその宮殿の分殿がトルコにあるわけです。アポロニアン神殿。でそこからケニアクマラーという一番最南端のインドに観音様が来て、そしてチベットに上がって来た。でそこに行ったら、やっぱり女性の足跡でね、岩の上にちゃんと足跡がある。でそこは神殿になって頭下げて来ましたが。

という風にやっぱり女性なのですね、観音様の足跡は。また観音様のホータンの国を見てもまた女性として現れて来ますね。だからこの源流はアポロ、太陽神の関係でしょう？だから天照大神が女性で現れていると。ところが、西洋ではアポロは男性の勇壮な人でしょう？その神殿の巫女はみんな女性なのです。お告げをするから。

という風な事をね、検証して貰えれば一番良いのだけでも、あんまりしないですね。私の場合、その話聞いて駆けつけるわけですよ。南端のその島に行って「ここがそうだ」と言ったら実際あるわけ、そこに。嘘ではないわけです。とまあ、みんな話で終わってしまうからぼやけてしまってね。でも実際行って、その島に行って、またずーっと上がってカトマンズに行って、カトマンズから今度観音様が上がって来たというそういう旅をしてしまえばね、何か強烈なインパクトで受け取れるわけですよ。嘘の様な話でも、実際に行けば、結局グルリンポチェのね、手跡が岩の上にあるわけです。マハ・カシャパの足跡が岩壁に残ってるとかね。

科学では「じゃ、証明しろ」となるわけです。何で？科学者が証明しなきゃいけないわけだ。どうしてこういう人間の足があるかとかね。どうしてこういう風に石がへこむか。またスリパーダのお釈迦様の足跡がどうしてここに出来たのかと。嘘であるならそれを科学者が検証しなきゃいけない。もしそうであれば。一般の在家が証明する事は必要ないのです。だから屁理屈で学者が一般の人に「証明しろ」と、そんなデタラメな。学者様はお金貰って一生勉強して、一般の在家に「証明しろ」と、本末転倒な事ばかり言っています。またそういう学者はそこに入れないしね。そういう心でももちろん見る事も出来ないし、それが邪道の科学なのですね。

だから仏陀ボーイというネパールの子供が、一年間ずーっと禅定に入って座ったら、西洋のお医者さんが来てね「注射打って血を採りたい」と「血を採って分析したい」と（笑）。まあそれが科学の、分析したって分からないから。何が分かりますか？糖分がどれくらいあるとか、診たってどういう意味がありますか？座っているのだから、生きています。

ま、そういう所を私はサルの浅知恵と。本当の大宇宙の真理は時空を越える科学では到底理解出来ない、もうスーパースーパー何と言うのかね？物理学的にもこの宇宙の作り方もS structure（ストラクチャー:構造）と言うか。

その中で今こうして法を学べるというのは、奇跡中の奇跡、こういう風に仏法をちゃーんと学べる所があります。この世界でこういう風に、仏法を学べる所があまりな

いです。仏国も少ないし、またこうして皆さんで和気あいあいと座禅するという所はあまりないのです。本当に恵まれた国か、本当に仏教の熱心な所はあるけど、世界に国が多く数あれども、滅多にこういう風に本当の正法で学べるというか、自由もあり、お寺でもずーっと皆さんを、仏の正道の中で学ぼう、学ぼうというそういう所は滅多にないのです。だから本当にこういう事を皆さんが痛い、痛い足で頑張っているお姿はとっても尊い事です。とってもとっても尊い事です。だから私がちょっと遠くからチラッと見た場合には、まあ素晴らしいお姿ですよ、皆さん。スーッと。まそういう事でどうでしょうか。



エクアドルクティ ゲート

水源禪師法話集 5 2

(2015年9月27日 京都合宿10日目)

2016年8月21日 発行

編集兼発行 一乗禅の会